様大ナル苦心、犠牲ヲ拂ッテ居ルニ意ヒナト、コノ苦心ヲ志シ
ナト日本海員從業員組合カ今日結成スル爲メニハ海員組合ト同
組合員ハ組合長ト行動ヲ共ニシ共力一致ノ行動テナケレハナラ
ハ不利益ナル結果ヲ招來スルモノデアル
考ヘ資本家ニ對シテ組合ヲ背景トシ無理ナル爭議ヲナスコト
ニ外ナラナイ。勞働組合カ結成サレルト直チニ權利ヲ得タ如ク
解カナツタ　如斯キコトハ歸スル所コノ精神ヲ持ツ勞働者ノ力
ナイ昨年ノ如キハ我々ノ誠意誠實ニヨツテ政府カラ補助金ノ下
カヲ考ヘルナラハ場合ニヨツテハ我々ノ賃銀ヲ引下ケネハナラ
レ、又働メテアル。如何ニシテ國家ヲ善クシ產業ヲ發展セシムル
ナイ今日海員組合カ此ノ事ニ社會カラ重視セラレテ居ルノモコ
コレハ私ノ信念テアル又自分ノ爲ニ計ル可キ善行テナクテハナラ
カ無ケレハ何事モ成シ得サルモノテアル自分ノ問題テアル
ノミテハナイ支那ノ兵隊ノ如キ烏合ノ衆テハ駄目テアル眞ノ力

又萬全ヲ期シテ行動セネバナラナイ如斯考ヘルトキ互ノ責任ハ
重大デアル、若シ行動ヲ亂ス者ガアレバ斷固トシテ之ヲ制裁セ
一、結成ヲ過去ラナイカ、コノ意味ニ於テ善良ナル國民ヲ造リ上ゲ國
家ノ產業ヲ圖リ而シテ生活ノ安定ヲ期スベク諸君ト共ニ協力シ
向行キ難イ相懸ヲ邁進シテ來タカト云フコトニ付テハ組合長カ

一、書記及各種委員任命タカ聯盟ハ十數個ノ團体ノ加盟ニヨリ昭和五
イ、平書記ヲ見ツ販以本三王有道ヲ聞ミ森ツ田間平太郎精神ニ基
ロ、役員詮衡委員擴充ニ務メ外的ニハ運動方針ヲ基標トシテ產業
協力ニ委員長遠進シテ來伊過去月戰績ヲ貼ヒ名古屋使命ヲ裏切
ルコトナク未組織大衆ヲ高嶋本ニ加源セ藏ヘ東京万五千ヲ集
合セシメ得テ居ル唯缺石ル見ノ入財政ヘ確固タル司ヲ三ヨツテ
來ル攻撃力ニ挑戰デアツ廉今生封建會ナ市配横受濱デ居ル港灣
勞働者ニ對シ近代的ナ文吉本川浸入シツヘ了北洋デアル斯ル
狀勢下ニアツテ我々ハ其固本名ノ鄙畿耕對三十神戸爲メニ全面的